

No. 77

3月定例会  
令和6年5月23日発行

やまなし  
市議会  
だより

目次

定例会の概要	2
議案等審議結果	2~3
代表質問	4~6
一般質問	7~12
令和6年能登半島地震義援金について	12
委員会報告	13~15
議会活動日誌・編集後記	16

歳入歳出総額235億5,500万円（合併以後、最大規模の予算額）とする令和6年度山梨市一般会計予算など56案件を可決しました。

# 3月定例会の概要

市長から提案された条例改正、令和5年度一般会計補正予算、令和6年度一般会計予算などの審議を行いました。

## 議案第26号 令和6年度山梨市一般会計予算

歳入歳出総額235億5,500万円で対前年度比3.52%増、金額では8億200万円の増額となり、前年度に引き続き合併以後、最大を更新する規模の予算額とするものです。

### 【主なもの】

- ・総務費 42億2,770万円余  
情報通信センター移転事業、書かない窓口構築事業、移住・定住促進関係事業の充実など
- ・民生費 61億7,198万円  
重層的支援体制整備事業の実施、こども家庭センターの設置、こどもの屋内運動遊び場の調査設計事業、障害児者に対する自立支援介護給付費など
- ・衛生費 13億5,941万円余  
新型コロナウイルスワクチン接種対策事業費、簡易水道事業会計への繰出金など
- ・農林水産業費 7億538万円余  
畠地帯総合整備事業（上岩下西部地区、八幡東地区の事業本格化）など
- ・土木費 23億6,703万円余  
道路橋梁の維持・改良事業費、都市構造再編集中支援事業、土地区画整理事業への助成事業などを含めたアザレアタウン整備推進事業など
- ・消防費 8億5,293万円余  
家具転倒防止対策補助事業、消防詰所建設事業、消防ポンプ車整備事業など
- ・教育費 17億3,505万円余  
ECHOES（エコーズ）学習の実施、地域スポーツクラブ活動整備事業、給食費負担軽減事業、教材費無償化事業、小中学校の設備更新事業、市民総合体育館大規模改修事業など

## 令和6年3月定例会議案等審議結果

### 3月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：原案に賛成

反：原案に反対

棄：棄権

/：欠席）

議案番号	件名	議員名														審議結果	
		萩原 弥香	遠山 雄二	宮川 真有	深沢 敏彦	糠信 平	藤巻 豊彦	星野 洋	古屋 弘和	三枝 正文	武井 寿幸	矢崎 和也	木内 健司	小野 鈴枝	村田 浩	岩崎 友江	向山 輝
第1号	専決処分の承認を求めることについて（令和5年度山梨市一般会計補正予算（第8号））	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	承認
第2号	山梨市成沢財産区管理会条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第3号	山梨市當住宅整備基金条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第4号	山梨市行政組織条例等の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第5号	山梨市特別会計条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第6号	山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第7号	山梨市簡易水道条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第8号	山梨市若者定住促進住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第9号	山梨市水道事業の設置等に関する条例等の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第10号	山梨市水道条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第11号	山梨市布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第12号	山梨市健やか育児支援祝金支給条例を廃止する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第13号	山梨市花かけの郷まきおか「鼓川温泉」設置及び管理条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決

議案番号	件名	議員名																		審議結果
		萩原	遠山	宮川	深沢	糠信	藤巻	星野	古屋	三枝	武井	矢崎	木内	小野	村田	岩崎	向山	輝		
第14号	山梨市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第15号	専令和5年度山梨市一般会計補正予算(第9号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第16号	令和5年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第17号	令和5年度山梨市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第18号	令和5年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算(第3号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第19号	令和5年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第3号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第20号	令和5年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算(第3号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第21号	令和5年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第3号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第22号	令和5年度山梨市水道事業会計補正予算(第3号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第23号	令和5年度山梨市簡易水道事業会計補正予算(第4号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第24号	令和5年度山梨市下水道事業会計補正予算(第2号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第25号	令和5年度山梨市病院事業会計補正予算(第1号)	賛	賛		賛	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第26号	令和6年度山梨市一般会計予算	賛	賛		賛	反	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第27号	令和6年度山梨市国民健康保険特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第28号	令和6年度山梨市後期高齢者医療特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第29号	令和6年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第30号	令和6年度山梨市浄化槽事業特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第31号	令和6年度山梨市介護保険特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第32号	令和6年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第33号	令和6年度山梨市活性化事業特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第34号	令和6年度山梨市諫訪財産区管理会特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第35号	令和6年度山梨市西保財産区管理会特別会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第36号	令和6年度山梨市水道事業会計予算	賛	賛		賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第37号	令和6年度山梨市簡易水道事業会計予算	賛	賛		賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第38号	令和6年度山梨市下水道事業会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第39号	令和6年度山梨市病院事業会計予算	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第40号	山梨市道の路線廃止について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第41号	山梨市道の路線認定及び変更について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第42号	債権の放棄について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第43号	山梨県市町村総合事務組合規約の変更について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第44号	山梨市指定地域密着型サービス基準条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第45号	山梨市指定地域密着型介護予防サービス基準条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第46号	山梨市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第47号	山梨市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第48号	土地の取得について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第49号	山梨市教育委員会委員の任命について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意	
第50号	山梨市公平委員会委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意	
第51号	山梨市八幡山恩賜林保護財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意	
第52号	山梨市岩手財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意	
第53号	山梨市諫訪財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意	
第54号	山梨市成沢財産区管理会財産区管理委員の選任について同意を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	同意	
詰問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認める	
山議案第1号	山梨市議会委員会条例の一部を改正する条例について	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
請願第3号	「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願書	賛	賛		賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	不採択	

小野 鈴枝 議員

答 跡地については、土地所有者との仮契約が済み、この度本契約に向けた追加議案を今定例会へ上程したところである。当該土地については、筆数58筆のうち54筆が、面積で換算すると95%以上が筆界未定地であるので、市が所有した後に開発する場合に問題になつて いた諸課題を市の責任において解消し、必要な条件整備を行ふこととする。また、並行して外部委員で構成する検討委員会を発足し、具体的な整備方針等の協



## 日本カーボン(株)山梨工場跡地 を含む駅南地域の整備について

## ・検討委員会の構成について。

市長 高木晴雄

本契約に向けた追加議案を今定例  
者との仮契約が済み、この度  
・跡地はついては 土地所有

会へ上程したところである。当該土地については、筆数58筆のうち54筆が、面積で換算すると95%以

## 周知について。

答

・令和4年度から特定不妊治療が保険適用となりその

健康增進課長

矢崎貴恵

対象となる方の経済的負担は少なくなつたが、保険適用の対象外となる43歳以上の方や保険適用外の治療を行う方は高額な負担となつ

議を行っていく。検討委員会を構成する方々は、地権者や地域住民の代表者、市内事業者、各種団体の代表、まちづくりを専門とする学識経験者、県外で活躍されている本市出身の企業経営者、本市在住で長く行政に携わってきた方々の助言もいただく。また、庁内における専門チームも同時に組織することとし、委員会と専門チームを連携させる中で検討を進めていく。多くの市民の声や若者からの提案をいただく機会なども設け、様々な課題解決のための協議を進めていく。

る費用を1年度の上限額30万円とし、年齢や申請回数、治療内容による制限なく助成したところである。また、流産や死産を繰り返す方が不育症の検査を行う場合、1年度の上限額5万円の助成、さらに治療を行う場合には、1年度15万円の助成を行っており、前向きに治療に臨むことを応援するという思いを込めて事業の名称を「妊娠応援事業」とした。事業の拡充後、令和4年度の不妊治療費助成の申請者は52人で、その内21人の40%の方が出産している。令和5年度も2月末までに50人の方が申請しており妊娠・出産を切望する市民にとって希望に繋がる事業であると実感している。令和6年度より不妊治療費の限度額を1年度50万円に拡充し、治療される夫婦に対する支援をさらに手厚くする。本事業の充実は、若い世代が住まいを選ぶ際の条件のひとつにもなると考え、今後本市の移住促進ポータルサイトにおいて、事業内容の紹介を考えており、助成制度や相談体制の周知と強化にな



▲山梨市駅南口

## ○当初予算について

## ○アザレアタウン整

## ○アザレアタウン整備事業について

## ○本市のまちづくりについて

## ○消滅可能性都市について

## ○都市計画マスター・プランについて

## ○こども家庭センター設置について





**答** 市長 高木晴雄

・歳入は、国の税制改正による個人住民税の減税と固定資産税の評価替え等により減額となるが、地方特例交付金により減収分を国が補てんするとしている。また、ふるさと輝き基金への繰入金は令和5年度比4億1,000万円の増額を計上している。歳出は、道路建設改良事業、畠地帯総合整備事業、情報通信センター移転事業、市民総合体育館改修事業等で増額となつた。今後は地方交付税の推移と骨太方針を注視し、その結果に対応していく。

**問** 地域医療戦略について

①第2次山梨市地域医療戦略に盛り込む市の課題と対策について。

②市立牧丘病院の在宅医療体制を維持し、充実させるための市見解について。

③老朽化している市立牧丘病院の改修について。

**問** 令和6年度予算の特徴と一般財源の動向について

・令和6年度における一般財源の動向と今後留意すべき事項について。

**問** 文化財保存活用地域計画について

①現在、国・県・市の指定文化財の補修件数と進捗について。

②文化財等は、ふるさと納税の寄附のどのメニューに入るのか、また、今後、基金として独立させる考え方について。

③山梨市赤芝地区保存対策調査事業の進捗と地元の理解は得られているのか。また、市としての活用予定について。

**答** 生涯学習課長 角田弘樹

①補修件数は5件で、2件が補修完了見込みで、残り3件は来年度以降の計画に盛り込む。

②「子育て・学校教育・福祉充実」に該当する。基金の創設は、

**問** 本市職員の人材育成及び確保のための基本方針策定とその指針改訂について

①今回の国の策定指針では専門分野における人材確保が盛り込まれているが、本市の基本方針の見直しの考えは。

②デジタル人材の確保対策に関する本市の見解について。

**答** 市長 高木晴雄

①各種マニュアルやアクションプランを策定し育成に取り組んでいる。また、専門職の人財育成方針の策定やデジタル人財の確保・育成のため、民間試験を導入し、人物や適性を重視した採用に配慮している。

②担当課に専門職員を配置し、各課1名のリーダーを指名し、研修を進めている。



▲認知症対策について

- 立地適正化計画について
- 第9期介護保険計画の取組と第10期計画に向けた取組について
- 認知症対策について
- 「#7119」の導入に伴うその効果等について
- 本市の自殺対策について

**答** 市長 高木晴雄

①高齢化率が急激に進む中、訪問診療の充実や限られた医療資源を2次医療圏の峡東地域全体で活用し、各医療機関の役割分担・機能分化を連携強化することが挙げられる。

②オンライン訪問診療車の導入や医師及び医療従事者の確保と環境整備を検討していく。

③地域懇談会や指定管理者連絡会等を開催し、あり方を十分議論したうえで、改修計画を検討していく。

○立地適正化計画について

○第9期介護保険計画の取組と第10期計画に向けた取組について

○認知症対策について

○「#7119」の導入に伴うその効果等について

○本市の自殺対策について

修理事業の際に所有者負担の軽減に繋がるため、今後検討していく。

③令和3年度から委託調査を行い報告書の作成に着手している。地元の理解は、住民説明会やワーキングショップを実施したが制度導入への同意は難しいとの意見をいたいた。今後は、登録文化財制度などによる整備案を示しながら地元の理解向上に努めていく。

# 一般質問

①187億円の地方債残高があり、来年度の各課からの当初予算要求も28億円分をカットしたという非常に厳しい財政運営の本市において、122億円以上の事業費を本事業に投入した場合、他の事業や地域の要望事項に今よりも更に影響が出ることが危惧されるがどう捉えているのか。②土地区画整理事業を除いた都市計画道路と狭隘道路の拡幅に絞った事業展開は考えられないのか。また、その際に想定される事業費について。③事業効果の根拠が示されず説得力に欠けるものと思われるが、市の最優先課題をどう考えているのか。④事業の進め方が議会に対しても不誠実と感じるが、どう考えているのか。⑤本事業について市民全体への広報不足だと考えるが如何か。

市駅南民  
有地購入  
備と山梨



▲購入予定地である日本カーボン(株)山梨工場跡地

問 アザレアタウン整備事業について



矢崎和也 議員

新翔会

答

①市の最重要施策として総合的かつ計画的に進めており、各地域の要望事項にもしっかりと答えるながら確実に推進していく。

②この地域は生活道路がほとんどないため、都市計画道路整備と合わせ土地区画整理事業を行う必要がある。また、都市計画道路だけの事業費は42億円かかる。③アザレアタウン整備は本市の最重要施策である。④これまで議会に4回説明してきた。今後も事業の進捗に合わせ丁寧に説明する。⑤広報やホームページ等で掲載してきたが、今後は新聞等のメディアにも働きかける。

〈その他の質問〉

○人口推計及び人口動態を見据えた人口対策について

○旧市役所跡地への多目的広場整備

○道の駅みとみの活性化策について

問

答

「道の駅みとみ」の活性化策について



岩崎友江 議員

尚志会

三富地域では、ミニデイサービス、福祉バスの運行、外出支援の3事業について実施してきたが、事業者との契約が3月で終了となる。

①

今後は市の直営での運営となるが、サービスの低下につながらないか。

②高齢者が安心してサー

ビスが受けられるよう確実な業務

継続について伺いたい。

問 三富地域介護サービス事業について

答

①3つの事業は、今までのサービス内容に変更はなく、委託業者から支所の職員がしっかりと業務を引き継いでいく。

②ミニデイサービスは、魅力ある活動を計画し、事業を進め周知していく。

③福祉バスと外出支援は、公共交通の今後の動向も踏まえ、地域の意見も伺う中で業務のあり方を考えていく。

〈その他の質問〉

○地震防災対策について

○妊活応援事業の拡充について

問

答

「道の駅みとみ」の活性化策について

三富地域介護サービス事業について



▲道の駅みとみ

問

答

「道の駅みとみ」の活性化策について

三富地域介護サービス事業について

問

答

①高圧受電設備の更新やト

イレの洋式化、厨房の改編、また、民営のオートキャンプ場運営計画の協力を考えている。②地

元特産品の販売や山梨の名産「ほ

うとう」の提供を検討している。

③同一敷地内で利用しやすい位置にあるため、購入を考えている。

## 一般質問



村田 浩 議員

市民クラブ

問 介護報酬改定に伴う介護保険料の見直しについて

答 報酬改定により、市民の介護保険料がどのような影響を受けるか。

介護保険課長 武井学

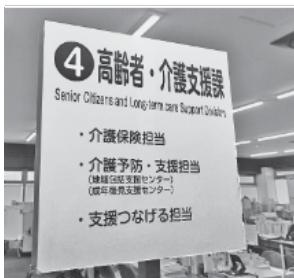
答 持続可能な制度とするため、介護保険料の多段階化等により、所得額が高額な方等は段階が上がり、保険料額が増額となるが、多くの市民においては、保険料額は若干の減額となる。

問 ふるさと納税返礼品未配達のその後について

答 ①返礼品未配達事案の経緯について②次年度に向け、他の返礼品取扱事業者への対応について

地域資源開発課長 平野宗則

答 ①未配達となる寄附者には、お詫びと翌年度の配達で承りたいとか、他の返礼品への選びなおしをお願いした。当該事業者へは、誓約書を提出させ、未配達分を送り切ることを強く伝えた。②このような事案に対する対処方



▲高齢者・介護支援課

針や県の品質基準を準用し、本市の各返礼品取扱事業者に対し、誓約書の遵守と共に、品質管理と定期的な返礼品供給に努め指導していく。  
①電子書籍にはどのようなメリットがあるのか。②本市としてどのような活用を考えているのか。③他市や他県における電子書籍の導入状況について。

問 デジタル図書の導入について

答 ①同じ書籍をクラスや学年全員で同時に閲覧することができ、書籍を学校ごとに複数冊購入する必要がなくなり経費削減となる。また、児童生徒の登下校時の負担軽減となる。②楽しく読書に親しむことができるような活用を進め、親子での読み聞かせや家庭学習にも活用していきたい。③全ての小中学校に導入するのは、本市が県内初である。

教育長 嶋崎修

答 ①同じ書籍をクラスや学年全員で同時に閲覧することができ、書籍を学校ごとに複数冊購入する必要がなくなり経費削減となる。また、児童生徒の登下校時の負担軽減となる。②楽しく読書に親しむことができるような活用を進め、親子での読み聞かせや家庭学習にも活用していきたい。③全ての小中学校に導入するのは、本市が県内初である。

○その他の質問

○企業誘致の促進について



遠山雄二 議員

新翔会

問 こども家庭センター及び屋内運動遊び場整備事業について

答 子ども屋内運動遊び場は、多くの集客が見込まれることから、旧市役所跡地などを活用することにより、子育ての家族を市内に誘客するなど、中心街の活性化や魅力あるまちづくりに向けて期待できる。また、市内の事業所、美容室、歯医者、病院などに行きにくい保護者へのサポートとして、一時保育なども併設することにより、市外からの利用者なども増加して、市内の事業所の利用率が高まり、施設付近には子育て家族向けの店舗などの誘致や移住、定住の促進が期待できるのではないかと発言してきた。本市での事業では、旧市役所跡地にて独自のアレンジを加え、高い効果を生み出す施設となるよう改めて期待する。

○子育て世帯を支援するリユース（再利用）事業について

○自主防災組織について

○世界農業遺産認定後の取組について

○その他質問

計事業の計画について。  
市長 高木晴雄

答 全天候型の屋内運動遊び場を旧市役所跡地周辺に設置する検討を進めており、子育てを支援する機能の併設も検討しているところである。また、社会活動をサポートする一時預かり機能、育児相談、ベビーエリア、休憩スペース等を想定しており、地域の活性化につながる施設にしたいと考えている。



▲屋内遊び場（イメージ）

# 一般質問

問

鳥獣害対策と農業支援制度について

①鳥獣害対策にはどのようなものがあるか。また、新たに取り組まれているものがあれば伺いたい。



▲日川橋

答

・県により定期的な橋梁点検が行われ、安全性も確認されているが、商工・観光・物流の面でも重要な橋で、大型車のすれ違いが難しく洪水浸水想定区域に架かる橋であることから、早急な橋の架け替えが不可欠と考え、県に対し平成26年度から継続して要望をしている。毎年度当初、本市内における県事業の説明を受ける際、計画の進捗を伺うとともに、早期の事業着手をお願いしており、今後も様々な場面を通じて積極的に要望していく。

問

日川橋について  
・日川橋架け替えに関する情報と市から県への要請状況について伺いたい。

市長 高木晴雄



糠信平議員  
日本共産党

農林課長 根津昭彦

②若い農家の皆さんのが期待を持っている農業支援制度について伺いたい。

川に生息し、周辺農地に出没していることから、河川内に罠とセンサーを設置した。捕獲後の処理負担軽減のため処理施設の建設を前向きに検討している。②山梨市新規就農者支援事業補助金

就農者移住定住支援補助金などの各種補助金制度に加え、圃場の紹介や座談会での相談受付など支援体制も整えている。

（その他の質問）

○学童保育待機児童解消について  
○防災担当の女性比率について  
○耐震化支援等の取組について  
○給食費無償化について

問

能登半島地震を教訓とした命を守る住宅耐震化対策について

今回の能登半島地震の被害が拡大した要因のひとつに住宅耐震化の遅れがある。本市でも昭和55年以前に建てられた耐震性基準を満たさない住宅約2,500戸が今後の大変な課題だと考える。

（①昭和55年以前の木造住宅について）

して、本市で耐震化を促進しようとしている住宅の件数と耐震化率の推移及び支援内容について②本市の耐震化支援制度の活用が進んできていらない要因と今後の取組みと支援について③家屋の耐震化工事以外の命を守る「耐震シェルター」や「防災ベッド」などの支援内容と活用実績について



三枝正文議員  
新翔会

答

①令和5年度時点で対象の住宅件数は、2,565件である。耐震化率の推移は、平成18年度末に57・4%が令和2年度末

では79・4%となっている。支援内容は、木造住宅耐震診断支援事業（全額公費負担）、木造住宅耐震改修等支援事業、木造住宅耐震シェルター設置支援事業の3つの事業がある。②倒壊の危険性を認識しつつも、高齢者世帯では自身の健康上や経済的理由など複合的な要因による。今後、県と連携して令和6年度から補助額を増額していく。③令和6年度から「ベッド型」のシェルターを追加し、支援内容を拡充していく。また、令和5年度までの耐震シェルター設置支援事業の活用実績はない。

（その他の質問）

○高齢者等への安心見守り事業について  
○デマンド型交通の運行について  
○公立保育園再整備計画について



▲住宅の耐震化

## 一般質問



古屋弘和 議員

令和の風

問 アザレアタウン整備事業について

答 ①500戸の宅地開発の目標達成のための見解について。②狭隘道路整備事業の進め方について。③市役所南交差点改良の事業内容について。

市長 高木晴雄

答 ①2040年度にこの地域全体で500戸となることを目標とし、元々住んでいる方や市内の方、県内外の方々に移り住んでもらうために、保留地処分が円滑に行えるように民間事業者の活用も含め、各種施策を検討していく。②地域が推進し、市が地域に協力する形で整備していく計画である。③現在の基準に合わせて、隅切り部を改良し、右折レーンの設置を行うなどの交差点改良を行う。

問 滞在型市民農園（クラインガルテン）について

①クラインガルテン建設予定地



▲滞在型市民農園（クラインガルテン）※参考

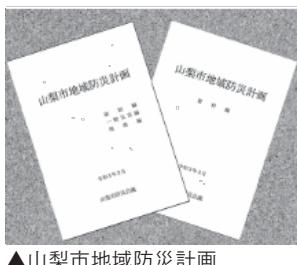
である山梨市市民農園の今年度の利用状況について。②2地域居住の事業展開は、将来性のある事業と考えるが、市の見解について。③令和5年度12月補正予算にて計上されたクラインガルテン用地調査事業の内容について。④令和6年度当初予算に計上されたクラインガルテン整備事業の内容について。

農林課長 根津昭彦

答 ①市民農園の区画は42区画あり、13区画は県外、12区画は県内の方が利用している。残りの区画はNPO法人が直接管理している。②本市に定期的に滞在し、移住・定住へと繋げ、本市の魅力を発信してもらうことで多くの来訪者の増加が期待できる。③用地補償等の基礎資料とする調査委託費である。④区画配置や敷地造成等の整備内容の検討、概略設計委託費である。

市長 高木晴雄

答 ①地域防災計画に基本的な考え方を記載しているが、具体的な内容を取りまとめた受援計画については、素案の内容を詰めている段階である。実効性のある受援計画の取りまとめは本市の特性を考慮し、専門的な知見、災害現場での経験、災害時の応援協定などを最大限に活かし速やかな応急復旧が可能となるよう早急に取りまとめていく。②有事に備えた事前対策が必要であると認識しており、市社会福祉協議会と連携した訓練の実施などに努めていく。



▲山梨市地域防災計画

○物流の2024年問題への対処について

（その他の質問）

問 災害時・受援力の強化について

答 ①本市の受援計画の策定状況及びその内容について。②ボランティアセンターの運営訓練を計画してはと考えるが、市の見解について。

市長 高木晴雄

答 ①地域防災計画に基本的な考え方を記載しているが、具体的な内容を取りまとめた受援計画については、素案の内容を詰めている段階である。実効性のある受援計画の取りまとめは本市の特性を考慮し、専門的な知見、災害現場での経験、災害時の応援協定などを最大限に活かし速やかな応急復旧が可能となるよう早急に取りまとめていく。②有事に備えた事前対策が必要であると認識しており、市社会福祉協議会と連携した訓練の実施などに努めていく。

問 業務継続計画策定状況について

防災危機管理課長 玄間達広

答 ①本市業務継続計画において、重要な6要素はどの程度網羅されているのか。



木内健司 議員

公明党

# 一般質問

問 今後の新型コロナワクチン予防接種について

新型コロナウイルスの感染拡大は、経済活動に大きな打撃をもたらした一方で、リモートワークの普及など、新たな生活様式が定着することもなった。昨年5月に感染症法上の分類が、「5類」に引き下がれ、コロナ蔓延以前の生活を取り戻してきている。無償で行われてきたワクチン接種活動は、本年4月1日からは、自己負担が課せられると聞いていますが、今現在も流行を繰り返していることから、当局の体制整備は非常に重要と考える。

①令和6年度からのコロナワクチン接種の対象者と実施方法について。②使用するワクチンの種類について。③ワクチン接種料金について。④4月以降の接種証明書の発行について。



藤巻豊彦 議員

尚志会



▲コロナワクチン集団接種会場

問 今後の新型コロナワクチン予防接種について

呼吸器疾患などにより重度の障害を有する60歳から64歳までの人がなる。接種時期は、流行が心配される秋から冬に毎年1回接種で、医療機関での個別接種となる。②

答 歳以上の人と、心臓や腎臓、肺を有する60歳から64歳までの人がなる。接種時期は、流行が心配される秋から冬に毎年1回接種で、医療機関での個別接種となる。②

流行しているウイルス株に対応するワクチンを選ぶ。③これから示されるワクチン価格や医療機関における手技料などを積算して、自己負担金に対する支援を検討する。

④5類移行後、国内で新型コロナワクチン接種証明書を必要とする場面は殆どなくなっているが、今後、接種証明書が必要な場合は、健康増進課の窓口で、紙媒体により発行する。

（その他）

○災害時における避難所の運営について

地域おこし協力隊について

①これまで採用された隊員の状況と、来年度計画している事業について②来年度、募集を想定している隊員の規模について

答 市長 高木晴雄

①これまで3人の隊員を採用し、内2人が本市に定住し、農業従事などで活躍している。来年度計画している事業は、果樹栽培における新規就農を軸とする活動を通じて、地域の魅力を全国発信することにより、本市の活性化を図っていく。隊員の受け入れ支援ポート体制を構築し、任期終了後

も本市に定着し、地域の農業を支える担い手になつてもらえる取組みを目指している。②来年度は3人の隊員確保を想定している。まずは、支援機関の選定を行い、隊員希望者の想いと事業内容がマッチするよう説明会など開催し、募集・委嘱につなげていきたい。



▲学校農場

（その他）

○公共施設一括LED化事業について

答 市長 高木晴雄

①これまで3人の隊員を採用し、内2人が本市に定住し、農業従事などで活躍している。来年度計画している事業は、果樹栽培における新規就農を軸とする活動を通じて、地域の魅力を全国発信することにより、本市の活性化を図っていく。隊員の受け入れ支援ポート体制を構築し、任期終了後も本市に定着し、地域の農業を支える担い手になつてもらえる取組みを目指している。②来年度は3人の隊員確保を想定している。まずは、支援機関の選定を行い、隊員希望者の想いと事業内容がマッチするよう説明会など開催し、募集・委嘱につなげていきたい。



深沢敏彦 議員

市民クラブ

健康増進課長 矢崎貴恵

①定期接種の対象者は、65

問

ECHOES学習事業について

①令和6年度に新たに取り組もうとしている事業について②ライオンズとのコラボの具体的な計画について

答 教育長 嶋崎修

①小中学校毎に農業体験プログラム「教育ファーム事業」を加えることを計画しており、各学校の農園を確保し、農業体験の機会を拡大していく。②「ライオンズの森II」の10年間の森林整備協定による活動と地域の森林を育てる取組みを通して、自然環境に気づき、考え、実践することで、郷土愛の涵養を目指し、ECHOES学習を通して児童が取組んでいく。

# 新しい議会構成決まる

令和6年3月定例会において、各委員会の委員の選任等が行われました。各常任委員会、議会運営委員会及び組合議会議員の構成は下表のとおりです。

◆総務常任委員会	◆建設経済常任委員会	◆教育民生常任委員会	◆議会運営委員会	◆組合議会議員	◆東山梨行政事務組合議会議員	◆甲府・峡東地域ごみ処理施設事務組合議会議員	◆山梨県後期高齢者医療広域企業団議会議員
◎委員長 ○副委員長	○木内健司	○糠信平	○向山輝	○遠山雄二	○遠山雄二	○遠山雄二	○遠山雄二
○三枝正文	○木内健司	○糠信平	○向山輝	○武井寿幸	○武井寿幸	○武井寿幸	○武井寿幸
藤巻豊彦	古屋弘和	萩原弥香	向山輝	土屋裕紀	土屋裕紀	土屋裕紀	土屋裕紀
武井寿幸	村田浩	星野洋	星野洋	岩崎友江	岩崎友江	岩崎友江	岩崎友江
◎矢崎和也	○糠信平	○糠信平	○糠信平	三枝正文	遠山雄二	遠山雄二	遠山雄二
宮川真有	深沢敏彦	深沢敏彦	深沢敏彦	小野鈴枝	○小野鈴枝	○小野鈴枝	○小野鈴枝
星野洋				萩原弥香	萩原弥香	萩原弥香	萩原弥香
◎矢崎和也	○糠信平	○糠信平	○糠信平	矢崎和也	向山輝	向山輝	向山輝
宮川真有	深沢敏彦	深沢敏彦	深沢敏彦	星野洋	星野洋	星野洋	星野洋
星野洋				小野鈴枝	小野鈴枝	小野鈴枝	小野鈴枝
◎矢崎和也	○糠信平	○糠信平	○糠信平	遠山雄二	○遠山雄二	○遠山雄二	○遠山雄二
矢崎和也	藤巻豊彦	藤巻豊彦	藤巻豊彦	木内健司	木内健司	木内健司	木内健司
三枝正文	深沢敏彦	深沢敏彦	深沢敏彦	岩崎友江	岩崎友江	岩崎友江	岩崎友江
村田浩	武井寿幸	武井寿幸	武井寿幸	遠山雄二	遠山雄二	遠山雄二	遠山雄二
吉屋弘和	向山輝	向山輝	向山輝	向山輝	向山輝	向山輝	向山輝
向山輝							

多様性やまなし	令和の風	日本共産党	公明党	市民クラブ	尚志会	新翔会	市議会では、所属政党や主義主張を同じする議員が集まって会派を結成し、活動を行っています。
○宮川真有	○吉屋弘和	○糠信平	○木内健司	○村田浩	○星野洋	○矢崎和也	(○は会派代表者)

## 令和6年能登半島地震義援金について

山梨市議会は、議員17名から募った義援金を令和6年1月31日に全国市議会議長会を通して総額17万円を送りました。

この度、被害を受けられました皆様に謹んでお見舞い申し上げるとともに、犠牲になられました方々のご冥福と一日も早い被災地の復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。





# 委員會報告

## 教育民生常任委員會

○「議案第6号 山梨市介護保険条例の一部を改正する条例について」

問 答

条例改正の内容について詳細を伺いたい。

国が行う3年に一度の制度改正に伴い、市の第9期介護保険事業計画の策定を行い、介護保険料を見直すものである。本市では令和3年度から令和5年度までの第8期計画期間において、介護保険給付費支払準備基金が積みあがつたため、次年度からの第9期計画ではこの基金を取り崩し、介護保険料の抑制を図る。また、介護保険料を決定する所得段階が9段階から13段階へ移行することとで、所得が高く、負担能力のある高齢者については介護保険料が引き上げとなる。

問 岁入15款 県支出金、2項  
県補助金のうち、学力向上支援スタッフ配置事業費補助金及び、スクールサポートスタッフ配置事業費補助金について、学力向上支援スタッフ、スクールサポートスタッフをはじめとする学校教育の人員について、十分な人員が確保できているのか伺いたい。

答 人員について、現在のところ学校教育課の職員が115名、各学校へ配置している職員が85名いる。最近では通級指導教室など、支援を要する子どもが増えているため、人員配置に苦慮している。また、学力向上支援スタッフ、スクールサポートスタッフは、現在、職員を16名配置しているが、各学校からは、一人でも多く配置してほしいという声もあり、最大限



▲教育民生常任委員会での審査の様子

配置されるよう県へ要望を行つて  
いる。

**問** 歳出4款衛生費、1項保  
健衛生費のうち、母子保健事  
業経費について、令和6年度から  
設置されることも家庭センターの  
位置づけについて伺いたい。

**答** これまで子育て世代包括支  
援センターとして子育て支援  
課と健康増進課にまたがつていた  
機能を集約し、ことども家庭センター  
として設置するものである。機構  
改革によつて再編される「ことども・  
子育て課」の中において、子育て  
支援課の保育児童担当の児童福祉  
業務と、健康増進課の健康支援担  
当の母子保健業務を合わせて再編  
される「ことども・子育て支援担当」  
が、ことども家庭センターの機能を  
担う。なお、センターとは建物で  
なく、機能としての意味で使用  
している。

歳出10款教育費、6項保  
健体育費のうち、保健体育総

※現地調査として、山梨市学校給食センターの視察を行った。



▲給食センター視察の様子

部活動の地域移行について  
は、現在、山梨南中学校にお  
いて6競技8部が移行されており、  
年度は山梨北中、笛川中にも広  
くいく予定である。県の人材バ  
ンクについては、今後地域移行を  
めるにあたり、スポーツ協会に  
改めるなどしても指導者が見つ  
らない場合に、活用を検討しよ  
く考えている。

が伺いたい。

## 付託議案

支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する  
める条例の一部を改正する条例について

◎遠山雄二 ○小野鈴枝  
土屋裕紀 萩原弥香  
岩崎友江 向山輝

## 議会活動日誌

## 3月

- 令和6年3月定例会（2月26日～3月25日）
- 山梨市訪問診療車導入記念式典（3日）
- 市内中学校卒業式（11日）
- 市内小学校卒業式（19日）
- 山梨市誕生19年記念式（22日）
- 第47回春季山梨市少年野球大会（30日）
- 令和5年度山梨市中小企業労務改善協議会  
「永年勤続優良従業員表彰式」（31日）

## 4月

- 山梨市議会事務局職員の発令交付式（1日）
- 山梨市議会事務局書記の併任・解任発令交付式（1日）
- 市内小学校入学式（5日）
- 市内中学校入学式（8日）
- 日下部小学校入学式（9日）
- 万葉うたまつりとホタル観賞会実行委員会（10日）
- 山梨県市議会議長会正副会長・局長事務局長会議（11日）
- 第271回山梨県市議会議長会定期総会（17日）
- 北富士駐屯地創立64周年記念行事（20日）
- 令和6年度山梨市スポーツ協会総会（22日）
- 令和6年度山梨県弁護士会交歓会（24日）
- 巨峰の丘マラソン大会実行委員会（24日）



## 6月定例会開催予定

- 5月31日(金) 本会議(開会)  
 6月17日(月) 本会議(代表質問)  
 18日(火) 本会議(一般質問)  
 19日(水) 常任委員会(総務)  
 20日(木) 常任委員会(建設経済)  
 21日(金) 常任委員会(教育民生)  
 28日(金) 本会議(閉会)

※全日程午前10時から開会予定

委 員  
員  
副委員長

萩原 裕紀  
土屋 和也  
矢崎 寿幸  
武井 雄二  
遠山 正文  
三枝 雄二  
正文

議会だより編集委員会

三枝 正文

- 第90回関東市議会議長会定期総会（25日）
- 民生委員児童委員協議会総会（25日）
- 山梨市文化協会令和6年度定期総会（26日）
- 「西沢渓谷」山開き山岳指導所開所式（29日）

## 5月

- 山梨市水防協議会委員委嘱式及び  
令和6年度山梨市水防協議会（7日）
- 第100回全国市議会議長会定期総会（22日）
- 共済会第128回代議員会（23日）
- 令和6年度春の観光地環境美化活動（30日）



## 議員活動報告

令和6年4月17日、第271回山梨県市議会議長会定期総会が開催され、土屋議長及び萩原副議長が出席しました。総会では、令和6年度の予算案、役員改選について審議されました。



▲山梨県市議会議長会定期総会の様子

「QRコード」読み取りで会議録などの情報を見ることができます。



今年も新緑が芽吹く素晴らしい季節の到来となりました。

市民の皆様には日頃より「議会だより」をお読みいただき、誠にありがとうございます。

ここに議会だより77号をお届けいたします。

限られた紙面の中で議会の内容をわかり易く伝えるよう

編集委員みんなで工夫を凝らして取り組んでおります。

皆様からのご意見やご要望をお待ちしております。

編集後記